

# 第93回 獣医学セミナー

## 動物用血清アミロイドA (SAA) 測定系による各種動物における 病態診断への応用

木村 透 先生

(実験動物学研究室)

2023年 11月 22日 (水) 14:30-15:30

iCOVER1階 101

感染症を始め急性炎症で顕著に変動する蛋白は、急性期反応蛋白あるいは急性相反応蛋白と総称される。イヌではC反応蛋白(CRP)、ネコ・ウマでは血清アミロイドA(SAA)蛋白が用いられているが、多くの動物種では適切な炎症指標が確立されていない。これまでに、私たちは動物用SAA測定系を開発し、実験動物、伴侶動物、家畜および動物園動物への診断応用を図り、急性炎症性病態で本測定系によるSAA値が適切な指標となることを明らかにした。今回の獣医学セミナーでは、これまでの動物用SAA測定系の研究成果について説明し、実際の疾患動物への適用事例を紹介する。本測定系が診断に果たせる範囲並びに残された課題を解説する。併せて、現在臨床検査医学分野で、広く活用されているCRP測定系の新たな応用例を話したい。また、血漿アミノ酸分析が診断・治療法にもたらす可能性についても触れたい。

★飲み物・お菓子を用意しています！

教員・学生の積極的な参加をお願いします！★

連絡先：三宅(5913)、羽原(5885)

